2011年度第1回教育研究審議会議事録

日時	2011年4月20日 (水) 10:40~12:20
場所	本部棟 大会議室
出席者	学長、学部長、研究科長兼地域連携センター長、図書館長、今教授、
	藤井教授、吉原教授、事務局長
	委任状提出者:齊藤理事

【会議概要】

定足数

○定款第23条により成立

案件①

教育研究審議会の委員について(審議)

○学長より、定款第22条に定められている、教育研究審議会の構成委員と その任期について確認がなされ、審議の結果、承認された。

(議長:佐々木学長、委員:羽矢学部長、香取(薫)研究科長兼地域連携 センター長、丁図書館長、山科事務局長、今教授、藤井教授、吉原教授、 齊藤理事)

案件②

議長の職務代理者の委嘱について(審議)

○公立大学法人青森公立大学教育研究審議会規程第3条の規程により、学長 が議長の職務を代理するものを指名することとされている。学長から羽矢 学部長が指名され、承認された。

案件③

人事委員会の委員の選出について(審議)

案件④

財務委員会の委員の選出について(審議)

- ○公立大学法人青森公立大学人事委員会規程及び公立大学法人青森公立大学財務委員会規程に基づき、これら委員会の委員として教育研究審議会からそれぞれ1名を選出することについて、学長より資料に基づき説明がなされた。
- ○当該選出の方法については、審議の結果、出席者の単記無記名投票により行うこととし、得票数が同数の場合は、決選投票により決することとなった。
- ○教育研究審議会選出の人事委員会委員については、香取(薫)教授が選出 された。
- ○教育研究審議会選出の財務委員会委員については、今教授が選出された。

案件⑤

国際芸術センター青森あり方検討委員会委員の委嘱について(審議)

○学長より、国際芸術センター青森あり方検討委員会の構成委員についての説明があり、教育研究審議会から選出されている委員である、香取(薫)教授・吉原教授について、再任を求める提案があり、審議の結果、承認された。

案件⑥ 2011

2011年度図書予算について(審議)

- ○学長及び図書館長から、図書館運営委員会での審議を経た2011年度図書 予算の配分案について、資料に基づき説明があった。また予算配分におい て、大きな変動があった部分に関しては、図書館・情報チームリーダーよ り説明があった。
- ○審議において、予算の関係上削減される雑誌のタイトルをフィードバックしてほしいとの意見があり、グループごとにフィードバックすることが確認された。
- ○審議において、予算の中の指定図書の位置づけについての質疑があり、 学長・図書館長より説明があった。
- ○審議の結果、原案通り承認された。

案件⑦

2011年度地域連携センターの事業について(審議)

- ○学長及び地域連携センター長より、地域研究センター及びエクステンション教育事業における2010年度の事業報告及び2011年度の事業計画について、資料に基づき説明があった。
- ○審議において、地域連携センターにおける年度報告のあり方についての 質疑があり、メディア等へのアピールも視野に入れたシンポジウム等の報 告会を年度末に行うことが提案され、今後前向きに検討していくことが確 認された。
- ○審議の結果、原案通り承認された。

案件(8)

2012年度入学者選抜の変更点について(審議)

- ○学長及び学部長より、2012年度の入学者選抜における、コンプライアンスに基づいた選抜日程への変更と、より基礎学力の高い学生の確保を狙った出願要件の変更点についての説明があった。
- ○審議において、学校推薦の選抜方法についての質疑があり、学長により 説明があった。
- ○審議の結果、原案通り承認された。

案件(9)

青森公立大学研究推進会議規程について (審議)

○学長より、学術研究活動振興のために設けられる青森公立大学研究推進 会議の規程を定めることについて、資料に基づき説明があり、審議の結果、 承認された。

案件^① 案件^①

青森公立大学学部教授会規程の一部を改正する規程について(審議) 青森公立大学研究科教授会規程の一部を改正する規程について(審議)

○学長及び事務局長より、青森公立大学学部教授会規程及び青森公立大学研究科教授会規程の一部を改正する旨の説明があり、審議の結果、承認された。

案件①

2011年度国際芸術センター青森の事業について(審議)

- ○学長より、2011年度の国際芸術センター青森における事業計画及び予算 案についての説明があった。
- ○審議において、国際教養チームリーダーより、市民や公立大の学生を対象とした、市内へ出かけていくような事業となることが説明された。
- ○審議の結果、原案通り承認された。

案件(3)

客員教授の名称の付与について (報告)

○学長より、青森公立大学客員教授の名称付与に関する規程に基づき、3名 の非常勤講師に対して客員教授の名称を付与する旨の説明があった。

案件(4)

東日本大震災への対応について (報告)

○学長より、東日本大震災への本学の対応について、資料に基づき説明が あった。

案件(15)

「青森公立大学季刊誌」の発行について(報告)

○学長より、平成23年5月15日に創刊を予定している「青森公立大学季刊誌」 について、資料に基づき説明があった。

案件(16)

平成23年度の教員のグループ構成について(報告)

○学長より、資料に基づき平成23年度の教員のグループ編成について説明 があった。

案件①

2011年度春学期の他大学との単位互換について (報告)

○学長より、震災の影響に伴う学事暦の変更により、春学期は他大学との 単位互換が行われないことについての説明があった。

案件(18)

NHKセミナーの開催について (報告)

○学長より、平成23年5月19日に本学で開催されることとなった「NHK大学セミナー」についての説明があった。

その他

○事務局長より、青森公立大学における不正経理問題の損害賠償請求の裁判について、平成23年4月15日の第一審にて市側に対して全面勝訴の判決が下ったことの報告がされた。

○事務局長より、広報活動の報告として、国際芸術センター青森で22日から開催される展覧会について、テレビでCMスポットとして放映する説明があった。また、今後はその反響を見ながら、国際芸術センター青森の2回目の展覧会と合わせて、大学のオープンキャンパスをテレビCMとして放映する予定の説明があった。